

平成一六年年度 卒業研究題目

亀石 久徳 漢字の字体の研究

—明朝体と教科書体との比較を中心にして—

菅原 綾子 漢字教育の研究

大澤 正善 教授 指導

池田 洋一 宮沢賢治『セロ弾きゴーシュ』研究

生駒 真次 宮沢賢治「注文の多い料理店」の研究

石川 愛理 新美南吉「ごんぎつね」の研究

—国語教材という視点から—

小邑 一二三 志賀直哉『小僧の神様』の研究

瀬川 麻美 宮沢賢治「よだかの星」の世界

—「つらさ」をめぐって—

西村 諭美 工藤直子『のはらうた』の研究

—〈あいたい〉ということをめぐって—

山下 裕美 宮沢賢治童話の研究—動物をめぐって—

吉田 努 宮沢賢治『なめとこ山の熊』の研究

近藤 政美 教授 指導

赤塚 和俊 『平家物語』における文法の研究

—助詞を中心にして—

加藤 雄一 中学校国語教科書における動詞の活用の研究

藤田 万喜子 助教授 指導

稻垣 奈穂美 三浦綾子と教育

大野 由美子 三浦綾子と北海道

小山 亜衣 宮口しづえの研究

東 佑一郎 「外来語」言い換えの問題

—国語科における指導のあり方について—

廣田 隆志 助教授 指導

兼城 亞矢子 沖縄県の民話—キジムナ—について

高橋 智美 小学校における漢字指導と学年別漢字配当表

中島 宏之 柳田国男の研究

西田 泰子 小中学校国語教材の研究

—現行教科書における芭蕉について—

二瓶 郁恵 教材研究と表現力

依田 佳世子 小学校国語教科書における詩の研究

杉尾 大輔	村上春樹研究
竹内 拓也	芭蕉に師事した曾良の研究
引山 明之	谷川俊太郎研究
星野 陽恵	小川未明研究
堀 亞未	向田邦子研究
本谷 真理	江戸川柳の研究
武者 雅子	与謝野晶子の研究
棟方 徳 助教授 指導	
石脇 綾	莊子の研究
伊藤 大地	斎藤拙堂の研究
松下 美沙枝	梁川紅蘭の研究
安田 徳子 教授 指導	
石塚 智也	『東海道中膝栗毛』と新居から桑名までの宿場町
小川 貴世	昔話の鬼について
小幡 磨美	競技かるたを探る—百人一首の変遷をたどって—
佐藤 正治	安倍清明その実像と虚像についての研究
鈴木 康代	『源氏物語』の玉鬘の研究
園田 佳菜子	村国座の地芝居について

武田 浩志	とりかへばや物語の研究
遠山 陽史	『源氏物語』雨夜の品定論
玉城 亜希乃	琉球歌についての研究
野沢 美佳	『源氏物語』宇治十帖の研究
松迫 洋一	落窪物語に関する研究
松田 慶子	『枕草子』にみる清少納言の女性像
真野 路子	『南総里見八犬伝』の研究